

芳名録の掲載について

※大正8年から昭和22年(芳名録第30巻)まで、本館創立以来約50年間分の記名者を記載する

※記帳事項は芳名録に記録されたもので、名刺や文章、絵、歌などの状況も記す

ただし著作権に関わるような形態の絵や歌、住所が特定できる番地などは掲載しない

※備考は本館で調査した加筆事項で、図書や新聞、インターネットの情報による

※文字が不明な場合は＝で表記する

芳名録巻	来館日			氏名	記帳事項	備考
	年	月	日			職名など本館調査によるもの
S16	1941	1	25	河原崎 長十郎	シーボルト先生をしのびつつ 前進座一同	歌舞伎役者 4代目 屋号山崎屋 本名:河原崎虎之助 前進座創設のち除名 共産党員として文化大革命支持
S16	1941	1	25	中村 翫右衛門		同行 歌舞伎役者 3代目 本名:三井金次郎 前進座創設 日本共産党員 中国へ亡命のち前進座リーダー 2代目中村梅雀の祖父
S16	1941	1	25	河原崎 國太郎		同行 歌舞伎役者 5代目 本名:松山太郎 前進座女形 屋号山崎屋 前進座創設 俳優 松山英太郎の父
S16	1941	1	26	後藤 芳五郎	宮崎県耕地課長	経済部
S16	1941	1	26	長野 恕男		同行 経済部地方農林主事 宮崎県高岡町長 同町名誉町民
S16	1941	2	24	中山 春樹		
S16	1941	2	24	末広 秀助		同行
S16	1941	2	26	下村 市郎	文部省督学官	体育科 数学教育 長野工業専門学校初代校長
S16	1941	2	26	西本 三十二	日本放送協会	同行 日本放送教育協会設立理事長 帝塚山学院大学学長
S16	1941	2	26	山脇 栄治	熊本中央放送局 普及課長	同行
S16	1941	2	26	片桐 顕智	日本放送協会	同行 NHKラジオ局文芸部長 芸能局次長 総合放送文化研究所所長 跡見学園女子大学教授 歌人
S16	1941	2	26	犬丸 秀雄	文部省	同行 専門学務局事務官 第一高等学校教授兼文部省事務官兼外務相調査官 文部相教化局教化課長 東北大学、防衛大学校教授 歌人
S16	1941	3	12	秦 美種	活水女子専門学校	教諭 国文学 のち教授 活水女子短期大学副学長
S16	1941	3	12	吉田 美を子		同行
S16	1941	3	12	假野 周子	他七名	同行
S16	1941	3	24	佐藤 秀三	上海自然科学研究所長	伝染病研究所員 元東京帝国大学医学部教授 結核の化学療法研究
S16	1941	3	24	竹内 清	長崎医科大学	教授 病理学
S16	1941	4	9	柳 壮一	北海道帝国大学医学部	教授 日本外科学会会長 国立相模原病院長
S16	1941	4	11	上原 正道	明治生命保険株式会社 渡辺與平 帯 美人画を見て遙々＝の亀高文子女夫を偲びて	常務取締役
S16	1941	4	16	肥後 和男	東京文理科大学国史学研究室	助教授のち教授 古代史 歴史民俗学 東京教育大学、立正大学教授
S16	1941	4	16	和歌森 太郎		同行 学生 国民精神文化研究所 東京文理科大学、東京教育大学教授 都留文科大学学長 古代史 民俗学 修験道史研究
S16	1941	4	16	兎玉 正之		同行 学生
S16	1941	4	16	石戸谷 重郎		同行 学生 中世ロシア史研究 奈良教育大学教授
S16	1941	4	12			外国人
S16	1941	4	19	斎藤 国夫	情報局	文部省情報局第5部第3課
S16	1941	4	23	渡邊 武	佐世保海軍工廠 海軍造兵大佐	のち海軍技術少将 光工廠爆弾部長 工学博士
S16	1941	4	23	藤宗 寛治	海軍機関少佐	同行 電気工学の研究
S16	1941	4	25	広瀬 久忠		貴族院議員 前内閣法制局長官、元厚生大臣 国務大臣 東京都長官 参議院議員 自主憲法期成議員同盟初代会長

S16	1941	4	25	綾部 健太郎		同行 衆議院議員 元厚生参与官 海軍政務次官 東急電鉄取締役 東急文化会館社長 弾劾裁判所裁判長 運輸大臣 衆議院議長 日本鉄道建設公団総裁
S16	1941	4	25	藤原 孝夫		同行 前警保局長 千葉県知事 元厚生省労働局長 神奈川県知事 厚生省中央環境衛生適正化審議会長 東邦大学理事長
S16	1941	4	26			外国人
S16	1941	5	7	國島 貞一	検査官	会計検査院第1部第3課長
S16	1941	5	8	正力 松太郎		大政翼賛会総務 貴族院議員 A級戦犯 日本テレビ初代社長 読売新聞、報知新聞社主 原子力委員会初代委員長 初代科学技術庁長官 読売巨人軍オナー 読売新聞買収後の長崎日日新聞視察
S16	1941	5	18	林 宏謀	中日青少年団交歓大会訪日団 団長 外二十七名	
S16	1941	5	18	草野 秀吉	誘導官	
S16	1941	5	26	平林 治徳	全国女子専門学校長協会	大阪府女子専門学校長 大阪女子大学学長
S16	1941	5	26	稗方 弘毅		同行 和洋女子大学学長 私立大学協会長 秋田県知事
S16	1941	5	26	三矢 英松		同行 宮城県女子専門学校長
S16	1941	5	26	大野 開蔵		同行 相愛女子専門学校長
S16	1941	5	26	河上 和一		同行 福岡県女子専門学校長
S16	1941	5	26	左藤 了秀		同行 大谷女子専門学校長 学校法人大谷学園創設
S16	1941	5	26	土屋 清一		同行
S16	1941	5	26	三三三		同行
S16	1941	5	26	上田 義文		同行 筑紫女子短期大学長
S16	1941	5	26	日野原 善輔		同行 広島女学院長 牧師 横須賀学院創設 日本基督教団総務局長
S16	1941	5	26	辻村 鑑		同行 東京実践女子専門学校教授 元広島女学院専門部長
S16	1941	5	26	高木 俊一		同行 元中央仏教学院院長
S16	1941	5	26	市村 與市		同行 金城女子専門学校理事 金城学院大学、短期大学初代学長
S16	1941	5	26	近藤 鷺		同行 山口県立女子専門学校長 岐阜師範学校、愛知第一師範学校長
S16	1941	5	26	片桐 哲		同行 同志社女子専門学校長 同志社女子大学学長 神学者 梅花女子大学学長
S16	1941	5	28	安井 英二		貴族院勅撰議員 内務大臣兼厚生大臣 大阪府知事 国家公安委員 元文部大臣
S16	1941	5	30	里村 百助		
S16	1941	5	30	田島 実		同行
S16	1941	5	30	恵美 六ツ子		同行
S16	1941	6	1	中山 正善		天理教第2代真柱、管長 天理外国語学校
S16	1941	6	5	安田 百合子		
S16	1941	6	5	川南 寿江		同行
S16	1941	6	23		外務省職員訓練可 第一期訓練生十五名	
S16	1941	6	28	木村 謹治		東京帝国大学文学部教授 独文学 和独・独和辞典編纂 独逸文学会初代会長
S16	1941	6	28	日野月 明喜		同行 佐賀高等学校長 山形高等学校長
S16	1941	7	14	蒲原 稔治		高知高等学校教授 魚類学者 高知大学、藤田学園保健衛生大学教授
S16	1941	7	21	岩野 耕三		
S16	1941	7	21	岩野 圭升		同行
S16	1941	7	21	岩野 和夫		同行
S16	1941	7	21	岩野 和生		同行
S16	1941	7	22	吉田 久	大審院部長判事 参観	翼賛選挙無効判決後辞職 貴族院議員 中央大学法学部教授
S16	1941	7	22	大西 道太郎		同行 長崎地方裁判所長判事
S16	1941	7	25	井出 季和太		元台湾総督府官房調査課 比較文化史
S16	1941	8	8	鵜殿 輝長	佐賀県 市立唐津図書館長	
S16	1941	8		佐佐木 行忠		皇典講究所所長 貴族院議員、副議長 侯爵 國學院大学学長 伊勢神宮大宮司 皇国敬神大会で来崎

S16	1941	8		河野 省三		同行 國學院大学学長 神社本庁顧問 神道学者
S16	1941	8	13	三原 繁吉		元日本郵船会社重役 浮世絵収集家 日本浮世絵協会理事長
S16	1941	8	15	太宰 施門		京都帝国大学文学部教授 仏文学
S16	1941	8	22	渡 正監		外務省在中華民国大使館参事官上海駐在 上海工部局警視總監 日本山岳会会員 蝶類収集家
S16	1941	9	8	今中 次麿		九州帝国大学法文学部教授 政治学 広島大学教授 佐賀大学、北九州大学学長
S16	1941	9	29	金鞍 一栄		元日本郵船会社神戸支店副長
S16	1941	10	1	長谷川 国雄	三度 長崎に来て 増田館長と共に諏訪社頭に詣づるの奇縁を記念して	サラリーマン社、時局月報社創設のち治安維持法違反で投獄 自由国民社社長
S16	1941	10	5	蜂須賀 正氏		貴族院議員 侯爵 鳥類研究家 日本生物地理学会創立 探検家 徳島藩主第18代当主 中支戦線慰問後日華連絡船長崎丸で帰朝
S16	1941	10	5	関屋 貞三郎		同行 勅撰貴族院議員 中央協和会理事長 枢密顧問官 元静岡県知事 宮内次官 中支戦線慰問後日華連絡船長崎丸で帰朝
S16	1941	10	5	小原 直		同行 勅撰貴族院議員 法務大臣 元司法、内務兼厚生大臣 千葉地方裁判所検事 中支戦線慰問後日華連絡船長崎丸で帰朝
S16	1941	10	5	秋田 三一		同行 多額納税者貴族院議員 下関秋田商会2代目 岸信介と親交 2院制の要を説く 中支戦線慰問後日華連絡船長崎丸で帰朝
S16	1941	10	10	丸山 英弥		明治生命社長 三菱銀行常務取締役 慶應義塾大学監事
S16	1941	10	25	服部 政之助	陸軍中佐 図書館長を訪ねて	第6師団輜重兵第6連隊長 のち陸軍大佐
S16	1941	10		西崎 恵	文部書記官	実業学務局商工教育課長 社会教育局長 図書館法制定 文部省事務次官
S16	1941	10		倉橋 藤治郎		同行 国際連盟総会日本代表随員 工政会常務理事 日刊工業図書出版株式会社社長 中央大学講師 愛陶家
S16	1941	10		宅坂 義雄		同行
S16	1941	11	8	中野 実		小説家 戯曲家
S16	1941	11	8	原田 種夫		同行 小説家 本名:原田種雄
S16	1941	11	8	風木 雲太郎		同行 詩人 鎮西学院英語科教諭 長崎県詩人会会長 県下学校校歌作詞多数 本名:貞島米親 長崎市出身
S16	1941	11	8	小川 流太郎		同行 詩人「長崎盆踊り」作詞
S16	1941	11	9	石黒 敬七		柔道家 随筆家 古物収集家
S16	1941	12	11	佐藤 清太郎		
S16	1941	12	26	堀 丈夫		大日本飛行協会副会長 元陸軍航空本部長、第1師団長 陸軍中将
S16	1941	12	26	田中 善子		